

入院のご案内

小児病棟

感染予防のため入院後は原則として病棟内で過ごして
いただくよう（検査、受診は除く）お願いします。
15歳以下のお子さんの面会はできませんので、入院時
にもお連れにならないようお願いいたします。

本誌は必ず入院時に
お持ちください。

産業医科大学病院

〒807-8556 北九州市八幡西区医生ヶ丘1-1
(代表)TEL093-603-1611／入院受付TEL093-691-7308



ごあいさつ

このたびのご入院に際し、心よりお見舞い申し上げます。

入院されますと、ご家庭での生活とは異なり何かとご不自由を感じられる点もあろうかと存じますが、一日でも早く病院の環境や施設に慣れていただき、平穏な入院生活を送られますよう心からお祈りいたします。

産業医科大学病院長

研修・実習へのご協力のお願い

産業医科大学病院は、教育病院として未来を担う医学生、看護学生、臨床研修医などへの充実した教育研修と実習を行うこともその大切な目的の一つです。したがって、指導医、指導看護教員などの指導者とともに、学生や臨床研修医が患者さんに対する診療の見学、実習及び研修に参加させていただくことがあります。

なお、患者さんのプライバシー保護には十分注意いたします。この趣旨をどうぞご理解いただき、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

1. 包括同意について

包括同意には医療人を育成するために、また教育を充実させるために、診療に伴い発生する情報や試料等を教育に使用させていただくことに対して、あらかじめ同意をお願いするものです。不同意の意思表示がない場合は同意とみなし、教育の充実と発展のために診療に伴い発生する情報や試料等を使用させていただきます。

回診について

産業医科大学病院では、定期的に診療科の医師全員が参加して、患者さん一人一人に対して最も良い治療法の話し合いを行います。

その後、患者さんの状態を確認するため短時間ではありますが医療スタッフ全員による患者さん一人ずつの診察(回診と言います。)を行います。

患者さんにより良い治療を行う目的で回診を行います。もし、この回診を受けたくないという希望がございましたら、入院時や入院後に主治医もしくは担当看護師へお申出ください。それにより、診療上不利益を被ることは一切ございません。

産業医科大学病院の 理念及び患者の権利

理 念

- ☆患者第一の医療を行います。
- ☆科学的根拠に基づく安全かつ質の高い医療を提供します。
- ☆人間愛に徹した優れた産業医と医療人を育てます。
- ☆職種・職位・部門の垣根なく高い倫理観を持って互いの意見を尊重し、患者と職員の安全・安心に努めます。

患者の権利

- 個人としてその人格や価値観などが尊重され、良質な医療を公平に受けることができます。
- ご自身の病気、受ける治療や検査などについて説明を受けることができ、治療法などについて選択、同意、拒否することができます。
- 医師、医療機関を自由に選択または変更することができ、あらゆる治療の段階において他の医師（医療機関）の意見を求めること（セカンドオピニオン）ができます。
- ご自分に関する情報の開示を受け、自己の健康状態について十分な情報を得ることができます。
- 医療上得られた個人の情報やプライバシーが守られます。
- 性別、年齢、身体・精神の疾病や障がい、社会的・経済的状况等に関わらず、全ての患者さんは等しく上記の権利を有します。

●輸血を拒否される患者さんへ

産業医科大学病院では、宗教上の理由等による輸血拒否に対し、**「相対的無輸血」※1**の方針に基づき、以下のように対応いたします。

- 1 無輸血治療のために最善の努力を尽くしますが、輸血により生命の危険が回避できる可能性があるとは判断した場合には、同意を得られない場合でも輸血を実施いたします。
- 2 救命のために緊急手術・治療が必要な場合は、輸血拒否により手術・治療の同意書が得られない場合であっても、手術・治療を実施いたします。
- 3 輸血拒否をする患者さん、またはそのご家族が提示される「免責証書」等、**「絶対的無輸血治療」※2**に同意する文書には、署名はいたしません。
- 4 以上の方針は、患者さんの意識の有無、成年・未成年の別にかかわらず適用します。
- 5 自己決定が可能な患者さん、保護者、又は代理人に対しては、当院の方針を十分に説明し理解を得る努力をしますが、どうしても同意が得られず、治療に時間的余裕がある場合は、他医での治療をお勧めします。

※1 **【相対的無輸血】** 患者さんの意思を尊重して可能な限り無輸血治療に努力するが「輸血以外に救命手段がない」事態に至った時には輸血をするという立場・考え方

※2 **【絶対的無輸血】** 患者さんの意思を尊重し、たとえいかなる事態になっても輸血しないという立場・考え方

本院の入院期間について

本院は、1994年4月に特定機能病院の承認を受け、急性期の患者さんへの医療を提供する病院として位置づけられております。

特に、急性期を脱した入院患者さん（症状安定、術後の経過観察等）については、新たな急性期患者さんの受け入れのために、病床の移動や早期の退院、もしくは転院をして頂く場合があります。地域における効果的な医療資源の提供のため、ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、本院では、患者さんのスムーズな退院を促進するための退院計画を立案し実行する退院支援を実施しております。そのために、患者さんのご希望の病院や紹介元病院で治療をしていただくか、又は本院の協力病院等を紹介させていただき、患者さんの合意のもとで転院をしていただくこととなりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

もくじ

1. 入院が決まってから入院までの流れ.....	P1
2. 治療と看護.....	P1
3. 入院のご準備.....	P2
4. 入院当日の手続き.....	P3
5. 病棟での生活.....	P3
6. 面会.....	P5
7. 付き添いについて.....	P5
8. 入院の費用.....	P7
9. 退院の手続き.....	P8
10. 患者相談窓口のご案内	P8
11. 駐車場	P9
転倒・転落を防ぐためのお願い	P9
12. 院内のご案内	P10
包括評価算定（DPC）	P12
限度額認定証の確認に関するお知らせ	P13

この『入院のご案内』は、本院に入院される場合の手続きや
病院内での生活に必要なことなどを書いております。

患者さんご本人はもちろん、ご家族の方もぜひお読みください。

当院は高度な急性期医療を中心に行う 特定機能病院です。

患者さん、ご家族の方へ大切なお願いがございます。

特定機能病院では、高度な急性期医療を中心に行なうことを役割としております。
従いまして、このような患者さんを一人でも多く治療させていただくため、**病状
が安定した患者さん**に、ご紹介元や、最寄りの医療機関への転院をお願いすることが
ございます。

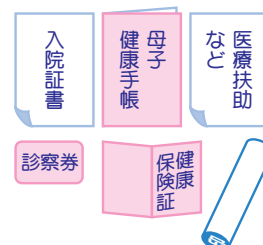
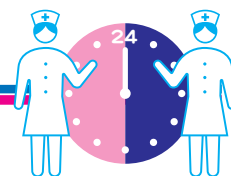
転院をされる際には、当院が患者さん、ご家族の方に心を込めてサポートさせて
いただきますので、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

1 入院が決まってから入院の流れ

- 1 入院される方は、当院で診療を受け、医師から入院の指示を受けた方です。
- 2 医師から入院の指示がありましたら、1階の入院受付にお越しください。入院に必要な書類等をお渡しいたします。
- 3 入院日が決まり次第 入院受付よりご家族の方にご連絡いたします。
- 4 入院期日指定の場合も、入院予定日が変更になる場合があります。
入院日の確認のため、必ずご連絡いたします。なお、入院予定日の前日までにご連絡がない場合は、入院受付にお尋ねください。
- 5 予定の日に入院が出来なくなった場合や、入院の必要がなくなり入院を取り消す場合は、早急に入院受付にご連絡ください。

2 治療と看護

- 1 お子さんが入院される病棟は **小児病棟（4 B病棟）**です。
- 2 入院中は看護師が二交代で 24 時間お世話いたします。付き添いを希望される場合は看護師長までお申し出ください。主治医と相談のうえ許可することができます。
小学生のお子さんについては安心して入院していただくために 付き添いを願います。詳しくは「⑦ 付き添いについて」をご覧ください。
- 3 治療と看護については医師、看護師の指示をお守りください。
- 4 電話による病状等のお問い合わせはご遠慮ください。



3 入院のご準備

1 入院前に下記の物をご準備ください。

荷物を置けるスペースが限られていますのでコンパクトにまとめてお持ちください。

寝間着・下着	パジャマ等寝間着 下着類の着替え 着脱しやすいものをご準備ください
洗面用具	歯ブラシ、歯磨き粉、壊れにくいコップなど
入浴道具	ボディソープ、シャンプー等
タオル	バスタオル、タオル
履物	かかとのある靴 ※クロックスのような滑り止めが強いシューズは禁止
ティッシュペーパー	
おむつ	必要時紙おむつ、おしり拭き、ビニール袋（オムツ廃棄用） 入院中は紙おむつをご持参ください。
哺乳びん	哺乳瓶 2 本（部品ごとに記名しておいてください）
母子手帳	出生体重、出産時の異常の有無、予防接種などを確認します
おもちゃ	本人が気に入っているものを 2 ～ 3 個をお持ちください
お薬	おくすり手帳 内服中のお薬（入院中は院内処方しますので、1 日分のみ）
飲み物	

（注）持参された私物には、必ず名前をご記入ください。紛失された場合は、責任は負いかねますのでご了承ください。

2 入院のときに必要な書類

入院受付で確認させていただきます。

- ①マイナンバーカード（マイナ保険証）又は健康保険証（資格確認書）②入院証書
③診察券 ④針刺し事故同意書 ⑤その他の関係書類（医療扶助、乳幼児医療等）
⑥診療参加型臨床実習の同意について

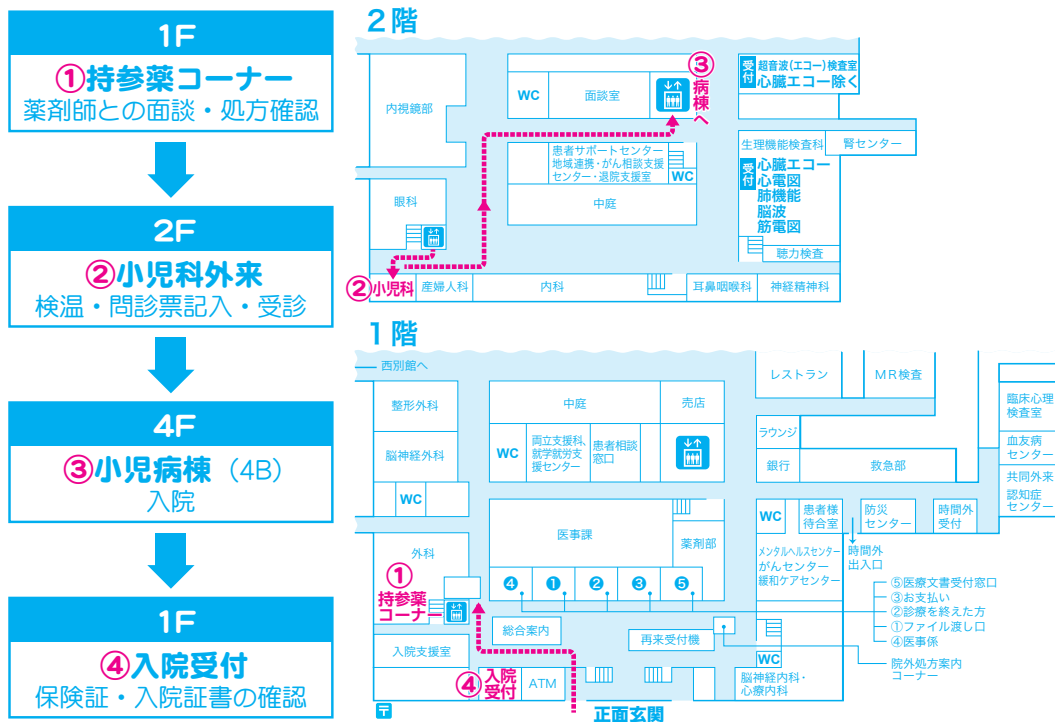
※入院中の保険証の有効期間、内容等に変更が生じた場合には、ただちに 1 階医事課入院係にお申し出ください。

- 3 テレビ、電気ポット、ケトル等の電気製品の持ち込みは原則としてできません。テレビは、備え付けのテレビ（有料）をご利用ください。テレビを利用される場合は、1 階売店横、または 5 階エレベーターホールの「テレビカード販売機」でテレビカードをお求めください。生活リズムが壊れないようにテレビは時間を決めて見るようにしましょう。また、テレビをご利用の際はイヤホンをご準備ください。

- 4 洗濯物はできればお持ち帰りください。病棟内に洗濯機（有料）もございますので、必要時にご利用ください（洗剤はご用意ください）。洗濯機の利用時間は 9 時から 20 時までとなっております。乾燥は乾燥室をご利用ください。洗濯物は 早めに取り込んでください。病室内に洗濯物を干すのは禁止しております。

4 入院当日の手続き

- 1 入院当日は午前9時から午前10時までに1階の持参薬コーナーにお越しください。もしこの時間においでになれない場合は、入院受付にご連絡ください。
小児科以外の診療科で入院のお子さんも一旦小児科外来で診察しますのでおいでください。 ※休日に入院される場合は、防災センターにお尋ねください。



※付き添いをされる場合は、アメニティで貸しベッドの手続きをしてください。

5 病棟での生活

- 1 1日の日課は下記のようになっています。(詳しくは病棟にて)

0	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	0
	起	朝		お		昼			お			夕			就	
	床	食		やつ		食			やつ			食			寝	

- 2 ◆起 床 7時にはお部屋の電気をつけます。7時までに起きて朝食の準備をしましょう。
◆朝 食 7時に朝食を配膳いたします。
◆昼 食 12時に昼食を配膳いたします。
◆夕 食 18時に夕食を配膳いたします。
◆おやつ 看護師または保育士が配膳いたします。

食物の持ち込みは、治療上制限があるお子さんもいますので主治医に許可をとってからにしてください。食事摂取量は(持ち込み食も含みます)入院時にお渡しするチェック用紙に毎食後ご記入お願いいたします。

食物の持ち込みは、治療上制限があるお子さんもいますので主治医に許可をとってからにしてください。食事摂取量は(持ち込み食も含みます)入院時にお渡しするチェック用紙に毎食後ご記入お願いいたします。

食事は1時間をめやすにプレイルーム横の下膳車に下膳してください。特に夏場は食中毒の関係もあり早めの下膳をお願い致します。

◆就 寝 21時に廊下とプレイルームの電気を消します。お部屋の電気やテレビも消しましょう。

◆プレイルーム 利用時間は9:00～19:00です。
※入院中は、お子さんは病棟から出られません。

<入 浴>

病状が許す限り平日は毎日シャワー浴します。土日は清拭を実施します。シャワー浴できない方は毎日身体を拭きます。

入浴時間は9時～17時までが患者さん（お子さん）の入浴となります。17時以降は付き添いの方の入浴時間となりますが、お子さんの入浴が優先となります。看護師と調整のうえ入浴時間を決めていきます。

ご希望の方は患者さんの時間にお子さんと一緒に入浴できます。

<寝具と病衣>

※シーツは週1回交換いたします。

※寝間着はご自分で準備をお願い致します。点滴が必要になるお子さんはなるべく前開きの寝間着を準備してください。

※着替えは毎日、入浴時、体拭きの時に交換いたします。

※衣類は床頭台の中に整理して入れておきましょう。

※汚れ物用の袋（大きめ）をご準備ください。

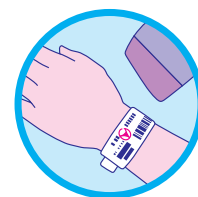
3 院内学級について

入院中の小中学生に対し、個々の症状、能力、特性に応じた学習指導を行うことを目的として院内学級が設けられています。

入学時は手続きが必要ですので、現行の学校から在学証明書を1部取り寄せ、主治医より「就学願」を記入してもらいます。その後授業が開始となります。退院後は元の学校に戻れます。

4 リストバンド装着のお願い

当院ではご本人確認のために入院中はリストバンドの装着をお願いしています。リストバンドには、患者さんの「お名前」「患者番号」「性別」「生年月日」「バーコード」「病院名」を表示しています。注射・輸血・手術・検査などにおける患者さん誤認を防止し、入院治療が安全に行われることを目的としております。リストバンド装着につきましては、患者さんの自由意志によりますが、趣旨をご理解いただきご協力をお願いいたします。



5 携帯電話の使用時間は、7:00～21:00です。
マナーを守ってご使用ください。

6 感染防止について

※免疫力が低下しているお子さんも入院されていますので、感染防止の観点から、入院中のお子さんは検査・他科受診・院内学級以外は病棟内で過ごして頂くようお願いいたします。

※また、ご家族も発熱、咳嗽のある方は面会を控えて頂くようお願いいたします。

※病棟外から戻られた時は手洗い、うがいをするように心がけてください。

7 館内一斉放送について

診療上、昼夜を問わず（24時間体制）一斉放送する場合があります。

特に、夜間のハリーコール（緊急呼び出し）、EMコール（暴言暴力対応呼び出し）等につきましては、ご理解ください。

●ハリーコール

「ハリー先生！ハリー先生！〇〇館〇〇階〇〇室までお越し下さい」

●EMコール

「〇〇館〇〇階〇〇室にてEMコールです！」

その他病院長が必要と判断した場合は、一斉放送をします。ご協力をお願いいたします。

8 職員の感染防止について

職員が針刺し事故など、血液体液に曝露した場合、職員の安全を守るために患者さんへ「肝炎ウイルスやHIV,HTLV-1」等の血液検査を実施させて頂きます。重篤な感染症から職員を守るという主旨をご理解頂きご協力をお願いいたします。

面会の方へ

※感染防止とお子さんの安静のため、面会は両親と祖父母の方だけにしてください。

兄弟（15才以上）、親戚の方、幼稚園の先生、学校の先生で面会を希望される場合は看護師までお申し出ください。

※面会は1回に2名まででお願いします。

※面会の方は、病棟のナースステーションにお申し出ください。

※飲食物のお持ち込みはご遠慮ください。

※面会の方の病棟内での飲食は堅くお断りいたします。

※生花の持ち込みはお断りしておりますので、ご了承ください。

※お友達の面会、小さい兄弟の面会はお避けください。

（ほとんどの大人は風疹、麻疹、水痘などの流行性の病気に対して免疫がありますが、小さなお子さんはそうではありません。入院中のお子さんに感染しても、面会に来られたお子さんに感染しても困りますのでご協力をお願いします。）

※ご両親で都合により、時間外面会を希望される方は時間外面会申請書をご記入ください。

※面会時に病棟内での飲食はお避けください。

※他の患者さんの病室に入ることはお子さんも付き添いの方もお避けください。

※個人情報保護のため、医療従事者は患者さんの入院の有無や入院先のお尋ねについて、患者さんのご承諾がない場合は、お答えしないことを基本としています。

※病院内全館および敷地内全面禁煙となっております。

大切なお子さんが「入院する」という状況になり、ご心配はいかばかりかと存じます。スタッフ一同、1日も早く退院できますようケアをいたしますのでご協力をお願い致します。元来、当病院は付き添い制度はとっていないため、付き添いできるような設備が備わっておりません。付き添われた方にはご不便をおかけするかもしれませんが、ご了承ください。

付き添いは特別な場合を除いて小学生までとなっております。

なお、事情がある場合はこちらから、付き添いをお願いすることもございます。

- ・付き添いをされる場合「家族付添申請書」に必要事項を記入して提出して下さい。
- ・付き添いは原則として1名だけになっております。付き添いを交代される場合は看護師にお伝えください。付き添い交代許可証を作成しますので、「付き添い交代申請書」をご記入ください。

病棟では次のような規則を設けております。必ずお守りいただくようお願い致します。

＜整理整頓＞

- ・ベッド周囲、オーバーテーブルの上はお子さんの大切な治療、生活空間です。食べ物、おもちゃなど置きっぱなしにせず常にきちんと片づけるように心がけましょう。
- ・プレイルームはみんなで使用するため、遊び終わったら必ず片づけるようにしましょう。

＜起床・消灯＞

- ・起床は7時です。7時になりましたら、お部屋の電気を付けますので、付き添いベッドの片づけをお願い致します。治療や処置の妨げになりますので未使用時は片付けてください。成人用ベッドの場合は出入りに支障のないように配慮をお願いします。
 - ・消灯は21時です。20時になりましたら、お子さんはベッドに戻して就寝の準備をお願い致します。
- 夜更かしさせないようにし、できるだけ規則正しい生活を心がけて下さい。

<付き添いベッドの使用・添い寝>

- ・付き添いの方は付添人用ベッドを使用していただきます。病院1階アメニティ受付で申込みをお願いします。月締めで請求書が送られます。シーツは週1回交換できる様に配布します。
- ・就寝時に寝かしつける時の付き添い寝以外は、患者用ベッドにはあがらないようお願いいたします。点滴のルートや、モニターのルートを踏みつけるなどして治療に支障をきたす場合があります。
- ・夜間看護師は状態観察や点滴などの確認のため巡視に参ります。看護師がお子さんの観察ができるようにやすまれる位置を配慮して下さい。

<飲食>

- ・付き添いされる方は職員食堂をご使用になれます。その場合名札が必要です。希望者にはお渡ししますのでお申し出下さい。
- ・院内にアルコール飲料（ノンアルコール飲料を含む）は持ち込み禁止です。
- ・生鮮食品の持ち込みは禁止しています（生肉、生魚、貝類、野菜など）。
- ・家族休憩室に患者さん用の冷蔵庫があります。使用される場合は次のことをお守りください。
 - 1) 必ず名前を書く（記名がない場合は処分させて頂くこともあります）
 - 2) 一人で占領しない（一家族一袋にまとめて下さい）
 - 3) 賞味期限切れなどを置きっぱなしにしない（定期的にチェックして期限切れの物は処分させて頂きますので、予めご了承下さい）
 - 4) 退院時、必ず整理して帰る
（退院後残っている物に関しては1週間置いておきますが、1週間過ぎたら処分させていただきます）
 - 5) 冷蔵庫内の物品に関するトラブルは病棟では関与致しませんので、自己管理をお願いします。

<入浴・トイレ>

- ・病棟内には付き添い者用のトイレ、浴室の準備がありません。
- ・トイレは3階以下の外来用のトイレをご利用下さい。ただし17時～翌朝7時の間は病棟のお子さん用トイレを使っていただいてもかまいません。
- ・浴室は元来患者さんのものであり付き添い者用としては認めておりません。しかしながら長期の入院となる患者さんも多いため15分程度のシャワーは許可しております。（使用時間17時～21時 21時以降は施錠します）（お子さんの入浴時間は9時～17時となっております）また石けん、シャンプーなどはご自分で用意して下さい。治療や検査などの状況に応じて、付き添いの方の浴室使用時間が遅れることがあります。予約制となっておりますので順番表に記入しお互いに譲り合ってご使用下さい。なお、順番などに関するトラブルには看護師は関与いたしません。

<喫煙>

- ・当院では、病院内全館禁煙、敷地内全面禁煙および周辺地域も禁煙となっております。ご協力をお願いします。（電子タバコも含みます）

<携帯電話>

- ・病室での通話は、同室者の迷惑となりますので、ご遠慮ください。使用される場合は、デイルームや病棟入口のエレベーターホール付近でのご使用をお願いいたします。
- ・消灯後の使用はお控えください。
- ・面会の方も同様をお願いいたします。

<ゴミの分別>

- ・病室のゴミ箱には燃えるゴミだけを捨ててください。
- ・カン・ビン・ペットボトルは、家族休憩所に専用のゴミ箱を設置しております。
- ・食べ残しやカップ麺などの生ゴミは、所定のバケツに捨て、流し台に流さないようお願いいたします。
- ・お子さんの下膳は、病院の食器以外のはせないようにお願いします。

<その他>

- ・他のご家族との間での物品・金銭の貸し借りは行わないようにして下さい。
- ・金銭トラブル・紛失等について看護師は関与致しませんので、自己管理をお願いします。
- ・持ち込まれた玩具等は必ず名前を記入し、管理は各自で行って下さい。
- ・病院内での賭博、政治活動、宗教活動、営利目的の勧誘や販売行為は禁止させていただきます。

8 入院の費用

1 入院費用について

- ① 保険の種類により算定された医療費のほかに食事療養費自己負担額が加算されます。
- ② 入院日および退院日の入院料は、その時刻にかかわらず所定料金の1日分をいただきます。
- ③ 交通事故など第三者行為の場合であっても入院費用は治療されている患者さんにご請求いたします。

2 入院費用は、退院時（土日等 休日退院を除く）および毎月1回1日から月末までの分を翌月14日前後に、請求書を発行し、病棟でお渡しいたします。

入院中に請求書を受け取られましたら、5日以内に本館1階の「③ お支払い」窓口もしくは自動支払機でお支払いください。退院時のお支払いについては「⑨ 退院の手続き」をご参照ください。

3 お支払時間：平日午前9時から午後5時まで

お支払いは、クレジットカード（VISA・MasterCard・JCB・DISCOVER・DinersClub・アメリカンエクスプレス）もご利用できます。

4 入院費用等について不明な点がございましたら、看護師長又は1階医事課入院係にお尋ねください。

入院中に他病院へ受診される際は、必ず事前に主治医、または病棟看護師にご相談ください。ご相談なく、他病院で診察や投薬を受けられた場合は全額患者さんのご負担となりますのでご注意ください。

- 「**限度額適用認定証**」をお持ちの方は、入院時の窓口でのお支払いが1ヶ月毎に適用区分に応じた自己負担限度額までとなります。入院当日、入院受付に「限度額適用認定証」をご提示ください。

なお、「限度額適用認定証」の交付は事前申請が必要となり、認定証の発行に関しては、健康保険証を発行しているところにお問い合わせください。

9 退院の手続き

- 1
 - ① 主治医から退院の指示がありましたら、病棟で請求書をお渡しいたしますので、1階「③お支払い」窓口もしくは自動支払機でお支払いください。詳細は請求書の裏面をお読みください。
 - ② 退院が平日の場合は、請求書を当日お渡しいたします。
 - ③ 土・日・祝日など休日の退院もできます。主治医にご相談ください。その場合は、請求書を休みの前日にお渡しいたします。急に退院が決定した場合は、次回外来時に請求されます。
 - ④ 請求書を受け取られた日にお支払いを済ませてください。なお、お支払いが休日となる場合は時間外受付で取扱います。(仮領収書のお渡しとなります)
 - ⑤ お支払いは、クレジットカード(VISA・MasterCard・JCB・DISCOVER・DinersClub・アメリカンエクスプレス)もご利用できます。請求書をお渡しできない場合は、後日、ご連絡いたします。
- 2 入院証明書など診断書の必要な方は、病院1階「医療文書受付窓口(受付カウンター⑤番)」にお申し出ください。生命保険会社、各種公費制度の診断書等には指定用紙がありますので、あらかじめ指定用紙をお取り寄せの上、お申込みください。なお、交付までには、原則として2週間程お時間がかかりますことをご了承ください。
- 3 お帰りになるときは、看護師から薬を受け取るほか外来受診日等の説明をお受けください。

10 患者相談窓口のご案内

このたびお子さんが入院されるにあたり、病気のこと、入院中の生活のこと、経済面のことなど心配なことがありましたら、医師、看護師、または医事課にご相談ください。

また、病院1階「患者相談窓口」でも専門の相談員が相談をお受けしております。相談者の秘密を守り、相談により相談者が不利益を受けることがないように配慮いたします。

その他、入院等についてわからないことがありましたら、入院受付および4B病棟にお尋ねください。

患者相談窓口について

① 窓口の設置場所	病院本館1階中央通路「患者相談窓口」
② 担当者及び責任者	担当者：相談員(医療メディエーター)、看護師、事務員 責任者：患者サービス室長
③ 窓口対応時間	8:30～17:15(休診日を除く)
問題解決のお手伝いをいたします	● 診察・治療に関する心配、悩みについて ● 入院・転院・退院について ● 医療費について ● 意見・要望について ● 介護保険・在宅医療等について ● 治療後の社会復帰(職場、学校等)について その他についても、お気軽にご相談ください。

がん相談支援センターについて

① 窓口の設置場所	病院本館2階
② 担当者	がん専門相談員
③ 窓口対応時間	8:30～17:15(休診日を除く)
	● がんに関する相談や情報提供を行なっています。 ● 詳しくは院内に設置しているリーフレットをご参照ください。

- 1 入院当日及び手術当日に、患者さんに付き添われるため自家用車で来院された場合は、外来駐車場の超過料金の割引があります。

駐車券を1階入院受付にご提示ください。

なお、入院当日および手術当日に数回出入されるご家族は、2回目以降は無料となります。初回出庫される際に領収書発行ボタンを押して領収書を発行し、領収書と駐車券を入院受付（時間外は防災センター）にご提示ください。

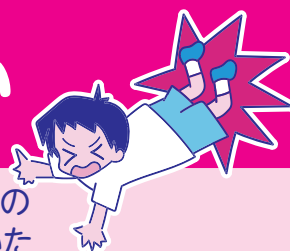
料金／1日…200円

■外来駐車場料金表

30分まで無料		
基本料金	5時間まで	200円
超過料金	1時間につき	100円

- 2 面会の方が外来駐車場をご利用になる場合は、通常の料金となりますのでご了承ください。

転倒・転落を防ぐためのお願い



入院中に起こり得る転倒・転落の危険性について、患者及びご家族の皆さんにご理解いただき、転倒転落予防のためのご協力をお願いいたします。

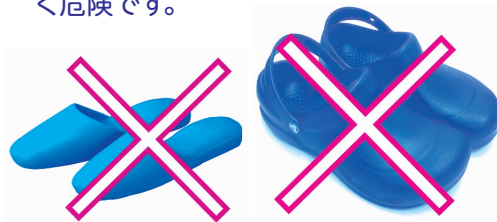
お勧めの履物

- かかとが包まれていて、足を上げた時に脱げにくいもの
- 脱ぎ・履きが楽なもの



転倒しやすい履物

- クロックスのように滑り止めが強いシューズは、靴底が引っかかります。
- スリッパは底がすべりやすく、脱げやすく危険です。



軽くて安定しており、歩行しやすいシューズを売店で購入できます。

皆さんの安全を守るためにお勧めの履物をお選び下さい。ご協力をお願い致します。

病院案内

	病院本館 A病棟	病院本館 B病棟
10F	10A病棟	
9F		9B病棟
8F	8A病棟	8B病棟
7F		7B病棟
5F	5A病棟	5B病棟
4F	栄養相談室	4B病棟
3F		
2F	外来：内科、小児科、小児外科、産婦人科、眼科、神経・精神科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、腎センター、がん相談支援センター、患者サポートセンター、内視鏡部、臨床検査・輸血部、退院支援室	
1F	外来：外科、整形外科、脳神経外科、脳卒中血管内科、脳神経内科、リハビリテーション科、メンタルヘルスセンター、緩和ケアセンター、就学・就労支援センター、入院支援室、入院受付、外来総合受付、薬剤部、患者相談窓口、会計窓口、医療文書受付窓口、ラウンジ、防災センター、売店、職員食堂、銀行、レストラン＆コーヒーショップ、医事課、在宅看護支援室	
BF	放射線診断科、核医学科、薬剤部、放射線治療科、栄養部	

	急性期診療棟		南別館	西別館
5F	5C病棟、5D病棟	4F		4W病棟
4F	4C病棟	3F	3S病棟	3W病棟
3F	手術室、ICU (特定集中治療室)	2F	2S病棟	2W病棟
2F	2C病棟 総合周産期母子医療センター ・NICU (新生児特定集中治療室) ・MFICU (母体・胎児集中治療室) ・GCU (新生児治療回復室)	1F	外来 歯科・口腔外科 麻酔科 総合診療科 心臓血管外科 両立支援科	外来 泌尿器科 皮膚科 形成外科
1F	救急外来、血管造影室、両立支援室	BF	放射線治療科	

	産業医実務研修センター		東病棟 東別館
1F	臨床研究推進センター、 患者申出療養相談窓口	1F	1E病棟
BF	血液内科、外来化学療法室、美容室・理容室		血友病センター 認知症センター

サービスコーナー

◆本館1階

サービス コーナー	営 業 時 間			備 考
	平 日	土曜日	日・祝日	
売 店	7:00~22:00 ※年中無休			取扱い品 入院・手術に必要な医療用品、食料品、新聞、文房具、化粧品、テレホンカード、本、はがき、切手、テレビ用イヤホンなど 取扱い業務 写真現像、宅配便など
レストラン	10:30~15:30	休業	休業	
タリーズ コーヒー	8:00~18:00	休業	休業	
銀行窓口	9:00~15:00	休業	休業	西日本シティ銀行 ATM 9:00~17:45
現金自動 サービス コーナー	9:00~17:00	休業	休業	福岡銀行 郵便局
新聞自動 販売機				朝刊、夕刊、スポーツ新聞
ラウンジ	お薬の服用や休憩などに ご自由にご利用ください。			設置 自動販売機 本館用テレビカード販売機
入院セット 説明窓口 (アメニティセット)	8:30~17:00	休業	休業	入院時に必要な紙おむつ・寝巻・タオル類・日用品などをレンタル。貸しベッド

◆本館地下1階

サービス コーナー	営 業 時 間			備 考
	平 日	土曜日	日・祝日	
美容室 ミューズ	9:00~17:00	9:00~15:00	休業	予約受付、病室への出張もいたします。
理容室 サンエイ	9:00~17:00	9:00~15:00	休業	

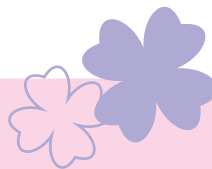
◆急性期診療棟

サービス コーナー	営 業 時 間			備 考
	平 日	土曜日	日・祝日	
新聞自動 販売機				朝刊、夕刊、スポーツ新聞

産業医科大学病院は、



包括評価算定 (DPC)



の対象病院です。

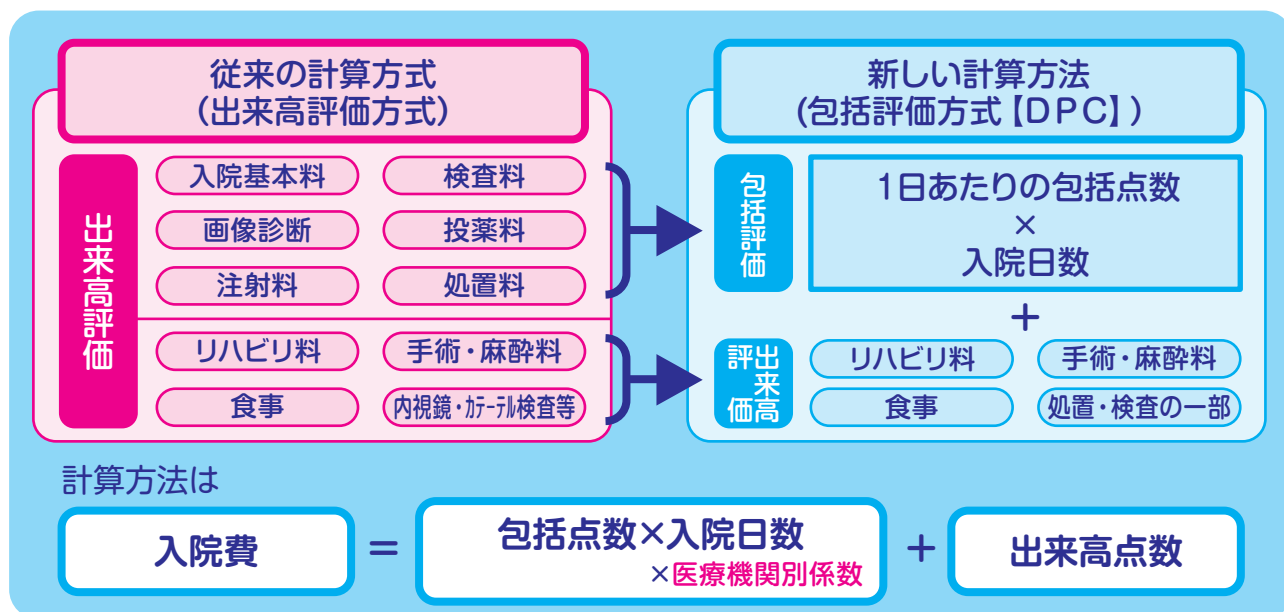
当院は、平成15年度より厚生労働省の認可を受け“DPC対象病院”となっています。
このため、多くの入院患者さまの入院医療費は以下のような計算方法となっておりますので、お知らせします。今後ともご理解、ご協力の程よろしくお願い致します。

●包括評価算定 (DPC) とは…

従来は、投薬・注射・検査など1つ1つの診療行為の費用(点数)を合計して計算する「**出来高評価算定方式**」でしたが、「**包括評価算定 (DPC) 方式**」では、病名と症状、治療内容に応じて**1日当たりの定額費用 (包括点数)**が定められており、投薬・注射・検査などの診療行為はその費用(点数)に含まれます。

ただし、手術やリハビリテーション、一部の処置・検査等については包括項目には含まれませんので、従来通り、定められた点数を加算する**出来高評価方式**で計算されます。

したがって、入院にかかる診療費は**包括評価の部分と出来高評価の部分**を合計して算定します。



*医療機関別係数: 病院の機能や体制により定められている係数

●包括評価の対象となる患者さまは…

一般病棟の入院患者さんで、傷病名が包括評価 (DPC) に該当する場合が対象となります。
外来の患者さま、一般病棟以外に入院する患者さま、傷病名が包括評価 (DPC) に該当しない患者さまなどは対象外となり、出来高算定となります。

●患者さまは包括評価方式と出来高評価方式を選択できません

各診療科の医師の診断に基づいて決定されます。

ご不明な点は、医事課入院係 (病院1階) にご相談ください。



産業医科大学病院 病院長

限度額認定証の確認に関するお知らせ



限度額認定証とは…所得に応じた区分によって医療費の自己負担額が軽減される制度。

例えば、10万点×3割=300,000円の請求に対して、
限度額認定証を使用すると※57,600円（※区分工の場合）
差し引き **242,400円** 窓口負担が抑えられる。

申請書での限度額発行は役所・協会けんぽ等へ申請し2～3週間程度要しますが、

当医療機関では、患者さんの限度額認定証を役所等へ
申請に行かなくても健康保険証と
“パソコン（オンライン）”を用いて
“入院期間中”に確認できるようになりました！

当医療機関では、主に以下の健康保険証情報を確認しています。

1. 皆様が加入している医療保険
2. 会計時の診療費の負担割合や上限額 等



※現在、当院でのオンライン資格確認は入院患者さんのみ対応となっておりますので、
当院外来受診、非対応病院への転院・受診時に使用する際は新たに発行
頂く必要がございます。

（外来受診と同月であっても適応は入院期間のみに限らせていただきます。）

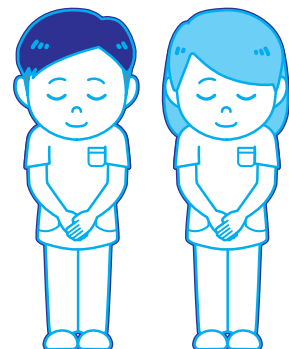
※退院後も限度額認定証をご利用になりたい方は、ご自身で役所等への申請をお願いします

限度額認定証オンライン確認は、患者さん・ご家族の提供確認-同意-が
必要となりますので口頭もしくは紙面にて確認致します。

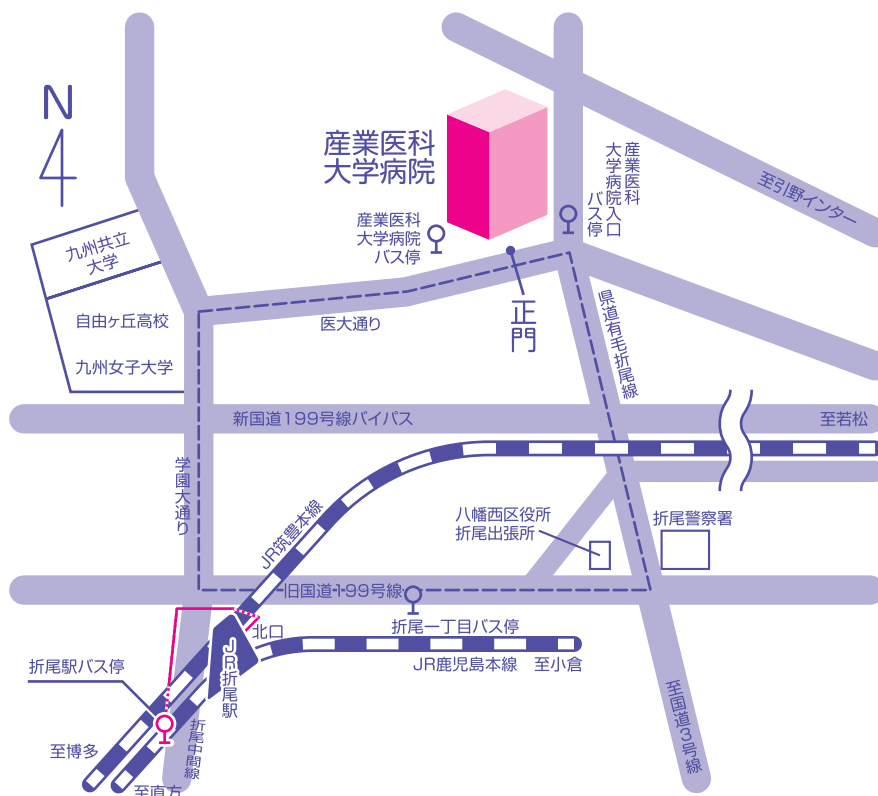
※ ご不明点あれば、医事課入院係までお声がけお願いいたします。

患者さんへのお願い

- 1 ご自身の健康状態やその変化については、速やかに正確にお知らせください。
- 2 納得できる医療を受けるために、検査や治療などの医療行為に関して不明な点は質問を十分に行ってください。
- 3 すべての患者さんが快適な環境で適切な医療を受けることができるように、社会的ルールや病院の諸規則、職員の指示を守ってください。
 - ・病院の設備や器物は、大切に扱ってください。
 - ・病院敷地内は全面禁煙です。また、大学周辺での禁煙についても協力をお願いします。(電子たばこ含む)
 - ・他の患者さんや職員に対する暴言・暴力等の迷惑行為は、固く禁じます。上記の事項を守っていただけない場合、診療の開始や継続ができないことがあります。また、警察への通報や法的措置により対応することがあります。
- 4 院内における無許可での撮影(写真、録画等)および録音等並びにSNS等へ投稿禁止について
当院では、患者さんや職員のプライバシーおよび個人情報を保護するため、院内で許可なく撮影(写真、録画等)および録音等を行うことを禁止しています。許可なく撮影および録音等を行っていることが判明した場合は、データを削除させていただきます。
- 5 院内における飲酒およびそれに準ずる行為の禁止について
当院では、患者さんの安全と健康を最優先に考え、院内での飲酒およびそれに準ずる行為を一切禁止しております。(飲酒の禁止にはノンアルコール飲料も含まれます)
- 6 受けた医療行為に対しての医療費は遅滞なくお支払いをお願いします。
- 7 当院は教育機関ですので、医学生や看護学生等が指導者の監督の下に見学や実習・研修に伺うことがあります。ご理解とご協力をお願いします。



産業医科大学病院案内図



アクセス

◆JR折尾駅

徒歩…約20分 タクシー…約10分
バス…約10分

●JR折尾駅(北口)

折尾駅北口を出てバス停(5番のりば)から市営バス「産業医大経由」に乗車、産業医科大学病院入口、産業医科大学で下車

◆JR黒崎駅

タクシー…約20分
バス…約25分

●黒崎バスセンターから

市営バス、西鉄バス「産業医大経由」に乗車
産業医科大学病院入口、産業医科大学病院で下車